令和7年度 片淵中学校学力向上プラン

学校教育目標

心身ともに健康でたくましく、

課題を追究する力を身につけ、未来社会を担うことができる生徒の育成

つけたい力

自らの学びをデザインする力

≪重点目標≫

〇課題発見・解決力の育成 自ら課題

自ら課題を発見し、解決する力をつける

〇自己調整力の育成

学び方を自己調整し、学びを継続する力の育成

(目標:学年末アンケートで教師・生徒肯定的回答80%以上)

【家庭学習習慣の確立】 自ら学ぶ姿勢を身に付ける

自分の学びの振り返り(クロムブックで宿題スケジュール確認・提出確認)

《目標設定》

・何ができるように なりたいか、月の始 めに目標を立て、ク ロムブックに入力す る。 《計画・学びの選択》

・目標達成のための勉強方法をクロムブックに入力し、計画を立てる。(教科書・インターネット・Qubeng な

≪実行≫

・計画に沿って実 践していくが、進 捗状況に合わせな がら調整してい く。 ≪振り返り・改善≫

・振り返りをもとに、次の学習目標や計画、学びの選択・ 実行の仕方などを修正する。



- 《教育環境の整備》
- ◇学習規律の確立
- ・授業開始2分前着席 |分間黙想の実行
- ◇学習環境の充実
- ・空きスペース・教室の 有効活用(自習室)
- ≪特別支援≫
- ◇アセスの実施
- ・分析結果の活用
- 《家庭との連携》
- ◇積極的な情報発信
- ・定期的な学校便り等の発行
- ・ホームページの随時更新
- ◇家庭と共通理解・共通実践・がんげたんけ渡りの実施に
- ・がんばらんば週間の実施に よる基本的生活習慣の意識 付け
- ≪地域との連携≫ ◇学びの多様化
- ・交流を通して、 多様な学びの体 験